学校番号	T3009

令和8年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	科学と人間生活　新訂版（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

我々は現在、便利で豊かな生活を享受しています。この生活は一朝一夕に生まれたものではありません。先人たちの絶えることない科学的な好奇心と知識欲の積み重ねで成り立っているのです。この授業では、そのような科学の歴史や科学と人間生活との関りについて学びます。

まずは休まず、毎時間出席してください。常に「なぜそうなるのか？」を意識しましょう。そして、分からないことは放置せず、積極的に質問してください。他の人の疑問にも自分ならどう答えるのかを考えてください。板書をメモするためのノートも必要です。

１年間、しっかりと学習していきましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】自然と人間生活との関わりおよび科学技術と人間生活との関わりについて理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】観察・実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然と人間生活との関わりおよび科学技術と人間生活との関わりについて理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などの関する技能を身に付けている。	観察・実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を付けている。	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	物質の科学	第１章　材料とその再利用 １　金属と人間生活 ２　身のまわりの金属と製錬 ３　金属のさびとその防止 ４　資源の再利用	a:身近な金属やプラスチックについて関心を持ち、知識を身に付けようとしている。 b:授業や自学自習で得た知識を用いて、我々の生活に対して金属やプラスチックがどのように利用されてきたのか、また今後どのように利用されていくのかを考察し、自分なりの表現ができている。 c:教科書だけでなく、観察や実験を積極的に行い、また、ICT機器を利用して学習している。	定期考査 授業中の試問 ノート提出	定期考査 授業中の試問 ノート提出	実験プリント レポート提出
	生命の科学	第１章　人の生命現象 １　遺伝情報とDNA ２　生命活動を支えるタンパク質 ３　血糖濃度とホルモン ４　血糖濃度の調節と健康 ５　免疫と体の防御 ６　免疫と健康	a:人体における生命活動のベースには細胞があることを念頭に、いろいろな種類の細胞の総合的な働きが生命現象であることを理解できている。 b:授業で得た知識と自分で調査・観察・実験して得た知識を元に、人間生活をより良いものとするには何が必要かを考察し、自分なりの言葉で表現できている。 c:現在の環境問題に興味をもち、人がどのようにかかわってくるかを積極的に学習しようとしている。	定期考査 授業中の試問 ノート提出	定期考査 授業中の試問 ノート提出	実験プリント レポート提出
後期	光や熱の科学	第１章　光の性質とその利用 １　光の色 ２　光の直進と反射 ３　光の屈折と全反射 ４　電磁波 ５　電磁波の利用	a:光とエネルギーについて基本的な概念を理解し、エネルギーの活用や電磁波の性質とその利用についての知識を習得している。 b:光は他のエネルギーに変換されることを考察し、具体的な事例をあげて説明できる。 c:なぜ光は七色なのかなどの具体的な設問を設定し、自分で解決しようとしている。	定期考査 授業中の試問 ノート提出	定期考査 授業中の試問 ノート提出	実験プリント レポート提出
	宇宙や地球の科学	第２章　自然景観と自然災害 １　日本列島とプレート ２　地震のしくみと地震活動 ３　地震による災害 ４　マグマがつくる景観 ５　火山がもたらす恵みと災害 ６　水のはたらきと自然景観 ７　土砂雑賀と洪水	a:地球の成り立ちを理解し、気象災害や地震災害がなぜおこるのか理解し、その知識を元に、自分たちができる災害対策を考えることができる。 b:火山噴火のしくみなど、自分で調べた結果を発表することができる。 c:発表に際して、どのような手法をとればよいかを考え、実践できている。	定期考査 授業中の試問 ノート提出	定期考査 授業中の試問 ノート提出	実験プリント レポート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度